

ビジネス情報論⑪-1 アンケート060626

もともと書いているものや箇条書きを疑うということはとっても難しいと思った。ついつい読み流してしまう。

ナポレオンの話は大変興味深かった。ビルゲイツのこともおりにませず今後取り下げていきたい。

図解がすでに示されていると、正しいことが正しくないと言う判断や疑いなど全く思いつかなかった。その図解のまま理解しようとしていた。

広告としては説得力足りない気がします。「何のために働くのか」考え直すべきだけれど、トヨタが求める人材の二つの所はなかなかつながらないです。今週ゆっくり時間をかけて考えてみたいです。

文章を抜き出し関係づけることは難しかった。

先生の言ったとおり、図解にするのがやっとなで疑問を持つことができなかった。もっと余裕をもって書けるようになりたい。

目でなく手で読むことでトヨタウェイの組み立て方が少しおかしいことに気づけた。

トヨタの二枚を見たが、なかなか難しい作業だった。従業員募集は項目が多すぎではぶくべきか否か迷った。

デザイン重視でやってみた。

このように各種の会社を取り上げてもらい、これから我々は何を準備しなければならないかどう判断していけば良いか？いい勉強になります。

自分の頭で考えてその図が正しいかどうか、その後自分で図を書くことが大事だと思います。

トヨタは高い目標を上げ、前向きにチャレンジできる人を求めています。

「文章」の本来に矛盾しているところに全然気づきませんでした。「図解」って文章を図で表現するのではなく、関係付けなどを表すと感じました。

よく考えてみるとトヨタの言っていることも順序立てて書いていない点もあって、本当にしっかり考えているのか疑いたくもなる。きっと世の中の大部分の人たちはそこまで深く考えていないと思うのでこの程度でも十分なのかもしれない。企業にも深く考えることが、求められるだろう。

最初前の受講生の図解の解説が分かりやすく自分のも分析してもらいたくなった。図解しながら「ここは口答で十分」の判断ができるようになった。

今の段階ではやはり一つの文章を図解にするのが精一杯です。先生がいったように文章実態の疑問点まで考えなかったです。大きな充実感や成長を感じることができるとともに不十分なところも同時に感じるのだと思います。つまり今の段階は確かに成長したが、まだまだ満足できないですね。

ただ図解することはできても矛盾点や自分自身の考えを見つけ出すまでにはいたらなかった。

矛盾している点などに気づくことができない。でも図にする作業は楽しい。

トヨタのホームページにこんなに整理されていない図や伝わりにくい言葉が出ているなんてちょっとショックでした。この文書もちょっとまとまりが無いように思われたし...

ナポレオンの言葉—よくよく瞑想する。天才ではなく、熟慮であり、瞑想なのだ。—というのを今後参考にしていこうと思った。

昨日もトヨタ会社が作った環境について番組を見ました。感動しました。このような会社で働きたいです。

疑いの目を持つことができませんでした。

ビジネス情報論⑪-2 アンケート060626

トヨタでも初歩的な失敗をするんだな。と思った。「知恵と改善」を構成する要素に「改善」を加えているのは明らかにおかしい。

図解するだけの精一杯だったので、家できちんと考えておこうと思う。

トヨタが大切にしている信念や価値観を図解するだけで、精一杯で、それに対して疑念を抱き、矛盾点を見つけるまでには至らなかった。トヨタは世界に誇る大企業なので信念や価値観も素晴らしいものであると無意識的に思ったまま図解に取り組んだのがいけなかった。

図をかきことばかりに集中してしまい、テーマや批判することを忘れがちになってしまう。次回までに納得のいく図を完成させたいと思う。

確かに現段階では図を描くのに精一杯で文書や図の矛盾に気づいていないと思う。性格で分かりやすい図を描くためにも矛盾点に注意しながら文を読む必要がある。と感じた。

「トヨタは自分たちの利益ためではなく...」とのせていたが、企業である限り「本当に正しいこと」や「あるべき姿はなにか」「今何をすべきか」を利益より優先させることは必ずしもいえないと思う。あまりにも“いいこと”を言おうとして本当ではないことも言っている。美化しすぎである。

不慣れなせいか図解に時間がかかってしまう。うまい人は短時間でできるものなのだろうか。

全体で共有している「トヨタウェイ」の内容がうまくつながらない。内容は良いと思うのだがそれぞれの項目のつながりが無い。もっと視覚的に分かりやすい図が書けるようにないたい。

先生の指摘があるまでトヨタウェイの2本柱の不自然さにまるで気づかず、文章を図解するだけで、精一杯となっていた。少し図解に慣れてきても文章を疑うまでも能力はまだまだついていないことが分かった。

次回はテレビ局などで図解したいと思っている。

最近ものごとを図解して考えるクセが身についてきたような気がする。しかし、いつも同じパターンの図を書いてしまうので、様々な図を普段から見ると新しい考え方を身につけたい。

トヨタの文書の中に求める姿が何回も言い方を変えて出てきている気がしました。

世界のトヨタに立ち向かうにはパワー不足でした。一見みな正しく見えるような矛盾しているような...難しかったです。

世界のトヨタの考え方や、求めている人材を知れたことが良かった。自分に足りないものがあるなと感じた。

トヨタの言っていることがあまりにも漠然としていて、ピンとこなかった。「だれにでもわかるように整理・集約して欲しい」とあるが、これでは、誰にでも分かるはずは無いと思う。